

生成AI活用研修

「導入」から「実践」へ。 知財業務で成果を生み出す生成AI活用法を徹底解説

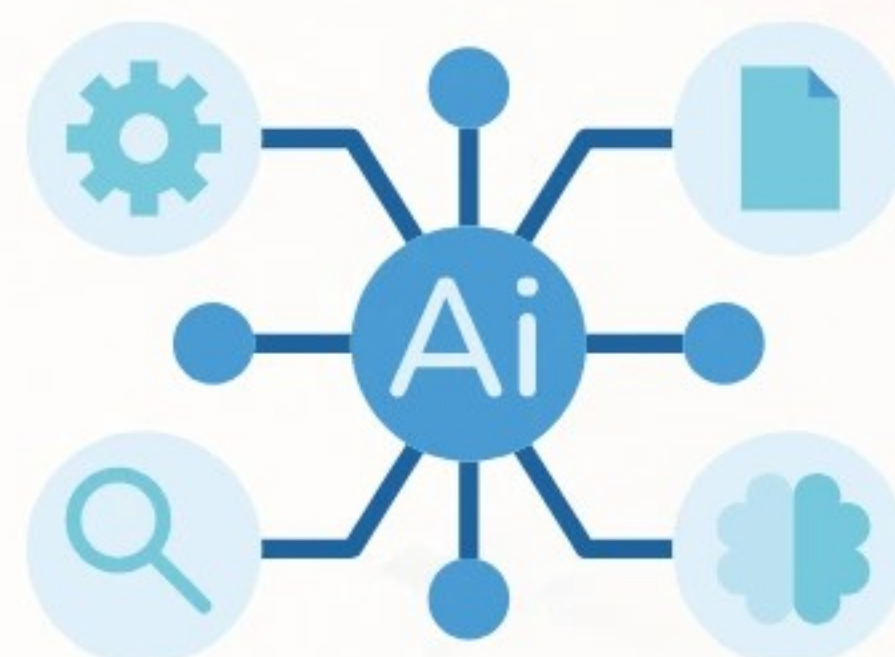
生成AIは知財業務の現場に急速に浸透しつつあります。
一方で、

- 知財業務のどの場面で生成AIを活用できるのか
- どのような業務に適用すれば効果が期待できるのか
- 活用を成果につなげるためのポイントは何か
- 他社ではどのような活用が進んでいるのか

といった課題や関心を持つ企業も少なくありません。

本研修では、生成AI活用推進協議会において蓄積された知見、ノウハウ、実践事例をもとに、知財業務における生成AI活用法を体系的に解説します。

特許権利化業務、調査・分析業務、知財・無形資産ガバナンスなどの主要領域における具体的な活用手法や実践事例に加え、導入時の課題や成果につなげるためのポイントを紹介し、参加者の皆様が自社の業務へ持ち帰り、明日から活用できる実践的な知識とノウハウを習得いただくことを目的としています。



第1部

「発掘・出願・中間・
FTO・無効調査の各業務に
おける生成AIの使いどころ」



権利化業務における
生成AI活用

第2部

「生成AIの事業戦略への
活用方法や社内推進の
ポイント」



調査・解析業務における
生成AI活用

第3部

「機密情報管理、著作権、
特許出願の
実務課題への対応策」



知財ガバナンスにおける
生成AI活用



パネルディスカッション
生成AI活用を実務で成果に
つなげるために

- 事前アンケートで寄せられた質問へ回答
- 実務での活用事例や成功・失敗から得られた知見の共有
- 有識者・実務家によるディスカッション



2026年 **11** 月 **24** 日 **火** 10:00～18:00
(9:30 受付開始)



東京大学生産技術研究所

An棟コンベンションホール
東京都目黒区駒場4-6-1



定員：会場参加 150名（先着順）
オンライン参加 定員なし

お申し込み

以下のフォームより
お申し込みください



<https://forms.gle/rUf4neXScVd5npUr9>

お申込期限： **11月11日(水)**